

| | | チェック項目 | はい | いいえ | ・印：工夫している点 *印：課題や改善すべき点 |
|---------|----|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 13 | 1 | ・1F、2Fで人数を分散できるため窮屈なく利用できる。 *人数が多い日は勉強スペースが狭く感じる |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 14 | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 13 | 1 | ・玩具の場所など分かりやすく整理・表示している ・ホワイトボードやカレンダー等で、日々の活動の流れや今後の予定を分かりやすくしている。 ・教材の棚に絵カードを貼り中身を分かりやすくしている。 *バリアフリー化はできていない |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 14 | | ・子供によって個別に活動できる場を設定している ・1日の終わりに子供と一緒に掃除し、翌日職員が細かい部分を掃除している *自由遊びの時は狭いと感じる |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 13 | 1 | ・個室がないのでカーテンで仕切って個室を確保している ・状況に応じて部屋を分けたりパーティションで区切っている。 ・机や段ボールで区切り、その中で過ごさせる場合もある。 *個別対応が必要でも部屋の確保ができない |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 14 | | ・日々の打ち合わせや職員会議で振り返りを行っている ・パート職員には記録や口頭で確認している |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 14 | | ・結果を保護者会で説明し必要な改善を行っている |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 14 | | ・日々の打ち合わせや職員会議または個別面談で検討している ・毎日の打ち合わせの他に全体での職員会議や打ち合わせなどでも意見を出しあい、日々の指導にあたっている。 ・パートさんとも打ち合わせができるように時間をとっている。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 4 | 3 | ・第三者評価は行っていないが、役場の職員、地域の役員、相談員、教員、協力者など積極的に事業所を見学してもらっている |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 14 | | ・毎月の職員会議で研修の機会を持っている。また資料や動画を用いて自主研修を行っている ・県で実施する研修にも参加している |
| 適 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 14 | | ・HPで公開している。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。 | 14 | | ・作成する前には子供・保護者の意見を把握し、職員間で意見交換しながら作成している |
| | 13 | 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 13 | | ・原案を支援会議で検討している |
| | 14 | 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 14 | | ・時々計画を見直して課題検討を行いながら支援している |
| | 15 | こどもの状況を、標準化されたアセスメントや、日々の行動観察なども含むアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 14 | | ・事業所独自のフェイスシートを活用して確認している |
| | 16 | 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 14 | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 14 | | ・週のリーダーが中心となり、チームで打ち合わせて検討・確認を行っている |

| | | | | | |
|--|--------------------------------------|--|----|---|--|
| 切 な 支 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが楽しめるように様々な活動を工夫している ・同じ活動でも部分的に改善しながら進めている ・その時々子ども達の状況に合わせて内容をかえて実態に合った活動ができるように工夫している。 ・運動や工作、時には公園へ行くなど活動内容を工夫している。 *就労を目指して作業をもっと増やしたい |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 14 | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必ず事前に打ち合わせを行っている ・毎日お互いに確認しており安心して支援できている。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・翌日の打ち合わせで気になる点を確認している |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・会議記録を取りパート職員にも確認している ・細かな点は職員個々に記録を取り、会議の際に反映させている ・全体での活動の記録と個別での記録をとり、情報共有と支援に役立てている。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 13 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子供の実態の変化に合わせて打ち合わせを持ち、課題の見直しを行っている |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。 | 14 | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・子供の意見を取り入れながら活動を設定している ・課題を複数準備して、子どもが自分で選択して意欲的に取り組めるようにしている。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 13 | | <ul style="list-style-type: none"> ・各施設長が支援会議に出席している。 |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 13 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて関係機関との連各会議を持っている |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際に必要な情報交換を行っている |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 13 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | — | — | 今のところ該当者がいない |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 12 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて電話等で相談している。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 12 | | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに学童との交流を行った ・毎年長期休業日に近隣の学童さんと日程調整している。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 13 | | <ul style="list-style-type: none"> ・協議会の委員となって積極的に参加している |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際に重要なことは伝え情報共有を行っている ・日々の連絡帳や送迎時等に行っている。 ・連絡帳や送迎時に意見交換をしている。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 14 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員・保護者一緒に進路に関する研修を行った ・必要に応じて面談する機会を設けたり、保護者向けの研修会を行っている。 |
| 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 13 | | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明を行っている | |

| | | | | | |
|----------|---|--|----|--------------|---|
| 保護者への説明等 | 37 | 個別支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点の踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 13 | | ・その都度フェイスシートを利用して意向確認を行っている |
| | 38 | 個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか。 | 13 | | ・支援計画を確認して保護者からサインをもらっている。 |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 14 | | ・連絡帳でのやりとりや送迎時に対応するほかに、必要に応じて電話や面談での相談・支援を行っている。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 14 | | ・年に2回保護者会を行っている ・きょうだい児の問題については個別に支援を行っている |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 13 | | ・特に目立った苦情はない。 |
| | 42 | 定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 14 | | ・LINEを活用して情報発信している ・月末には写真入りで子供の活動状況を家庭に伝えている |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 14 | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 14 | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 10 | 1 | ・地域の音楽家と交流を行った ・近所の家でミカン狩りや大根掘りをさせてもらっている ・町のアート展に毎年積極的に参加している *地域住民を招待する活動は難しさがあるが、意見を聞きながら工夫していきたい |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 14 | | ・職員会議で研修・訓練を行っている ・保護者会などの機会に説明を行っている |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 14 | | ・子供と一緒に定期的に訓練を行っている ・消防署の協力を得て消火器訓練・通報訓練を行った |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 14 | | ・契約時に細かく確認している ・特に服薬は変更されるごとに保護者と確認をしている ・職員全体で情報や対策を共有している。 |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 13 | | ・職員全体で情報や対策を共有している。 ・おやつ時間は特に気をつけている。 ・アレルギー食品を含むお菓子は買わないように確認している。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 13 | | ・年間を通して必要な時期に研修・訓練を行っている |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 13 | | ・保護者会等で周知している。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 14 | | ・職員会議で全員で共有し再発防止策を確認している ・何かあれば書類を作成しいつでも確認できるようにしている。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 14 | | ・毎年、職員全体でチェックシートで確認している |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で個別支援計画に記載しているか。 | — | — | 今のところ該当者がいない | |